



令和元年5月11日

日本伝熱学会北陸信越支部
第23期（2019年〔令和元年〕度）総会

日時：2019年5月11日（土） 12時40分～13時40分

場所：富山県立大学

次第：

- | | |
|--------------------------|--------|
| 1. 第22期（平成30年度）事業報告 | 資料番号 1 |
| 2. 第22期（平成30年度）決算報告 | 資料番号 2 |
| 3. 第23期（令和元年度）支部役員の選出 | 資料番号 3 |
| 4. 第58期（令和元年度）本部役員候補者の選出 | 資料番号 4 |
| 5. 第23期（令和元年度）事業計画案 | 資料番号 5 |
| 6. 第23期（令和元年度）予算案 | 資料番号 6 |
| 7. 第22回支部賞 報告 | 資料番号 7 |
| 8. 理事会 報告 | 資料番号 8 |
| 9. その他 | |

① 平成30年度総会・春季セミナー

日時：平成30年5月12日（土曜日） 10:30～15:30

場所：富山大学工学部 総合教育研究棟（工学系）1階 多目的ホール

発表論文数：8件

参加者数総数：67名

内容：詳細プログラムは以下の通り。

【受付】 10:30～11:00

【特別講演】 11:00～11:40

福江高志（金沢工業大学）、印刷プロセスの熱流体設計に関する研究

【一般講演1】 11:40～12:10（講演10分、質疑応答5分）

（1）Large-scale LDVにおける計測視野の広さ評価方法

○藤井海雄（富山高専・学）、野口亮、経田僚昭（富山高専）、秋口俊輔、田尻智紀、寺西恒宣、百生登、八賀正司（小松大）、古市紀之（産総研）

（2）末梢部における微細血管と血流速の同時検出

○谷口大騎（富山高専・学）、寺西恒宣（富山高専）、経田僚昭、秋口俊輔、田尻智紀、百生登、八賀正司（小松大）、安東嗣修（富山大）

【昼食】 12:10～12:50

【総会】 12:50～13:50

【一般講演2】 13:50～14:40（講演10分、質疑応答5分）

（3）サブミクロン粒子の高効率除去法に関する実験的研究

○姫野修廣（信州大）、譜久山恒士、岩田拓実（信州大院）、佐野健太（信州大・学）

（4）超音波照射下における進行波中のMB挙動について

高橋剛（福井大）、○守田大樹、山本啓太、太田淳一

（5）超音波進行波における音圧分布とマイクロバブルに働く音響放射力(3.5MHzの場合)

今井田卓也（福井大）、○原口悠、太田淳一

【休憩】 14:40～15:00

【一般講演3】 15:00～15:30（講演10分、質疑応答5分）

（6）粒子の流動を利用した太陽集熱法に関する研究

○鈴木雄大（新潟大・学）、松原幸治（新潟大）

（7）高周波超音波を利用した食品の高品質解凍技術の開発

○青木和也（金沢大院）、多田幸生（金沢大）、大西元、春木将司

② 平成30年度秋季セミナー

日時：平成30年11月2日（金曜日） 13:10～21:30

～ 11月3日（土曜日） 8:55～12:00

場所：湯沢グランドホテル

発表論文数：7件

参加者数総数：30名

内容：詳細プログラムは以下の通り。

11月2日（金）

【見学会】 13:10 ~ 15:10

白瀧酒造株式会社

【特別講演 1】 16:00 ~17:00

姫野修廣 (信州大学), 分子振動緩和から環境浄化まで伝熱研究のトピックス

【意見交換会】 18:15 ~ 20:15

【北陸信越支部役員会】 20:30 ~ 21:30

11月3日(土)

【支部役員会報告】 8:55 ~ 9:00

【特別講演 2】 9:00 ~10:00

平澤良男 (富山大学), 複合材料の伝熱機構-多孔質体から最近の断熱材・機能性材料まで-

【技術講演】 10:00 ~10:50

門脇敏 (長岡技術科学大学), 火炎の不安定性とシステム安全の考え方

【一般講演】 11:00 ~12:00 (講演 10 分, 質疑応答 5 分)

(1) 高熱流束下の凝固プロセスによるバルク熱電半導体製造

○木立安希史 (石川高専専攻科), 丹羽侑希, 井茂琢磨, 義岡秀晃 (石川高専)

(2) 鋼板スプレー沸騰冷却における表面酸化膜影響の検討

○石塚貴啓 (福井大院), 宮川将樹, 永井二郎 (福井大)

(3) 放射冷却デバイスに関する研究

○小川稜太 (新潟大院), 岸秀俊 (新潟大), 櫻井篤 (新潟大)

(4) 集光照射を受けるハニカムレシーバに及ぼすセルサイズの影響

○中倉満帆 (新潟大院), 松原幸治 (新潟大)



平成 30 年度総会・春季セミナー 集合写真



平成 29 年度支部賞受賞者と支部長



平成30年度秋季セミナー 集合写真

2019年3月31日現在

北陸信越 支部

第57期会計報告書

責任者 永井 二郎 印

監 査 寺西 恒宣 印

年月日	摘 要	収 入	支 出	残 高	備 考 (書類番号等)
4月1日				281,520	期首残高
4月1日	利子	1		281,521	郵貯口座通帳コピー
5月17日	支部賞楯(北陸信越支部活性化基金から)	144,990		426,511	支部活性化基金より
5月17日	支部賞楯(エッチングプレート、版代)		100,440	326,071	郵貯口座通帳コピー、請求書①
5月17日	支部賞楯(3個)		43,902	282,169	郵貯口座通帳コピー、請求書②
5月17日	振込手数料(2回分)		648	281,521	郵貯口座通帳コピー
5月12日	総会・春季セミナー参加費	24,300		305,821	
	弁当代		61,200	244,621	納品書①
	茶菓子代		5,074	239,547	領収書①
	会場費		12,800	226,747	領収書②
	アルバイト代(4人分)		24,000	202,747	領収書③
	振込手数料		432	202,315	郵貯口座通帳コピー
7月17日	支部への交付金	81,000		283,315	郵貯口座通帳コピー
10月1日	利子	1		283,316	郵貯口座通帳コピー
11月10日	秋季セミナー参加費(一般, 宿泊)	304,000		587,316	
	秋季セミナー参加費(学生, 宿泊)	99,000		686,316	
	秋季セミナー参加費(意見交換会のみ)	18,000		704,316	
	宿泊代、飲食代、会議室代		457,344	246,972	領収書④
	茶菓子・飲物代		19,898	227,074	領収書⑤
	コピー代		700	226,374	領収書⑥
	振込手数料		432	225,942	郵貯口座通帳コピー

収支計算書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

公益社団法人日本伝熱学会

北陸信越支部会計

(単位：円)

科目	決算額	予算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
本部からの交付金収入	81,000	78,000	3,000	
事業収入	445,300	365,000	80,300	
学術集会事業収入	445,300	365,000	80,300	
支部セミナー・講演会参加費収入	265,300	215,000	50,300	
懇親会参加費収入	180,000	150,000	30,000	
その他事業収入	0	0	0	
補助金等収入	6	0	6	
寄付金収入	4	0	4	
雑収入	2	0	2	
受取利息収入	2	0	2	
雑収入	0	0	0	
事業活動収入計	526,312	443,000	83,312	
2. 事業活動支出				
事業費支出	721,364	510,000	211,364	
臨時雇賃金支出	24,000	10,000	14,000	アルバイト代等
旅費交通費支出	170,064	230,000	△ 59,936	
通信運搬費支出	0	0	0	切手代、宅配便等
会議費支出	319,078	205,000	114,078	会議の弁当お茶等
消耗品費支出	0	0	0	事務用品等
備品費支出	0	0	0	
印刷製本費支出	0	0	0	
光熱水料費支出	0	0	0	電気水道ガス等
賃借料支出	0	0	0	
書籍費支出	0	0	0	
諸謝金支出	0	0	0	
会場費支出	62,800	20,000	42,800	セミナー等の会場費
助成金支出	0	0	0	研究会等への助成
表彰費支出	144,342	45,000	99,342	
委託費支出	0	0	0	
雑支出	1,080	0	1,080	
事業活動支出計	721,364	510,000	211,364	
事業活動収支差額	▲195,052	▲67,000	△ 128,052	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入	144,342	45,000	99,342	
学術推進普及事業預金取崩収入	0	0	0	東海支部のみ
支部関係基金取崩収入	144,342	45,000	99,342	
支部賞基金取崩収入	144,342	45,000	99,342	北陸信越支部のみ
伝熱セミナー基金取崩収入	0	0	0	関西支部のみ
国際交流基金取崩収入	0	0	0	関西支部のみ
投資活動収入計	144,342	45,000	99,342	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	0	0	0	
学術普及推進預金積立支出	0	0	0	東海支部のみ
支部関係基金積立支出	0	0	0	
支部賞基金積立支出	0	0	0	北陸信越支部のみ
伝熱セミナー基金積立支出	0	0	0	関西支部のみ
国際交流基金積立支出	0	0	0	関西支部のみ
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	144,342	45,000	99,342	
IV 予備費支出				
当期収支差額	▲50,710	▲22,000	△ 28,710	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	▲50,710	▲22,000	△ 28,710	予備費無なら0を記入

貸借対照表

2019年3月31日現在

(単位:円)

科 目		金 額	
I 資産の部			
1	流動資産		
	現金預金	225,942	
	未収金		
	仮払金		
	流動資産合計		225,942
2	固定資産		
	その他の固定資産		
	什器備品		
	北陸信越支部活性化基金	776,284	
	XXX引当預金		
	その他の固定資産合計	776,284	
	固定資産合計		776,284
	資産合計		1,002,226
II 負債の部			
1	流動負債		
	未払金		
	仮受金		
	流動負債合計		0
	負債合計		0
III 正味財産の部			
	正味財産		
	負債及び正味財産合計		0

財 産 目 録

2019年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	225,942	
現金	0	
手許現金		
銀行預金	225,942	
普通預金 ゆうちょ銀行	225,942	
未 収 金	0	
XXX		
仮 払 金	0	
XXX		
流動資産合計		225,942
2 固定資産		
その他の固定資産		
什器備品		
北陸信越支部活性化基金		
ゆうちょ銀行	776,284	
XXX引当預金		
定期預金 XXX銀行XXX支店		
その他の固定資産 合計	776,284	
固定資産合計		776,284
資産合計		1,002,226
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	0	
XXX		
仮受金	0	
XXX		
流動負債合計		0
負債合計		0
正味財産		1,002,226

資料番号 3 第 23 期（令和元年度）の支部役員（案）

支部長：太田淳一（福井大、新任）

副支部長：松原幸治（新潟大、新任）、永井二郎（福井大、留任）

県幹事：渡辺昌俊（長野高専、留任）、山田昇（長岡技科大、新任）、畠山友行（富山県立大、新任）、春木将司（金沢大、留任）、福島啓悟（福井大、留任）

監事：浅岡龍徳（信州大、新任）

広報：畠山友行（富山県立大、留任）

参考：第 22 期（平成 30 年度）支部役員

支部長：平澤良男（富山大、留任）

副支部長：永井二郎（福井大、留任）、太田淳一（福井大、留任）

県幹事：渡辺昌俊（長野高専、新任）、松原幸治（新潟大、留任）、瀬田剛（富山大、留任）、春木将司（金沢大、新任）、福島啓悟（福井大、新任）

監事：寺西恒宣（富山高専、留任）

広報：畠山友行（富山県立大、新任）

資料番号 4 支部選出の本部第 58 期（令和元年度）役員（案）

理事：松原幸治（新潟大、新任）

協議員：坂村芳孝（富山県立大、新任）、義岡秀晃（石川高専、留任）、福島啓悟（福井大、新任）

部会推薦協議員：寺岡喜和（金沢大、新任）、大西元（金沢大、新任）

- ・多田幸生（金沢大）：第 57 回伝熱シンポ委員長、理事と企画部会委員
- ・畠山友行（富山県立大）：広報委員会委員長、企画部会委員
- ・永井二郎（福井大）：地域国際セミナー委員会委員長、企画部会委員

参考：支部選出の本部第 57 期（平成 30 年度）役員

理事：永井二郎（福井大、留任）

協議員：松原幸治（新潟大、留任）、瀬田剛（富山大、留任）、義岡秀晃（石川高専、新任）

部会推薦協議員：櫻井篤（新潟大、留任）

- ・多田幸生（金沢大）：第 57 回伝熱シンポ委員長、理事と企画部会委員
- ・寺岡喜和（金沢大）：第 57 回伝熱シンポ幹事、企画部会委員
- ・畠山友行（富山県立大）：広報委員会委員長、企画部会委員

資料番号5 第23期（令和元年度）事業計画（案）

①日本伝熱学会北陸信越支部総会 担当：富山県立大学

日 時：令和元年5月11日（土）12時40分～13時40分

場 所：富山県立大学（射水キャンパス） 大講義室

②日本伝熱学会令和元年度春季セミナー講演会 担当：富山県立大学

日 時：令和元年5月11日（土）10時30分～12時00分、13時40分～15時45分

場 所：富山県立大学（射水キャンパス） 大講義室

③日本伝熱学会令和元年度秋季セミナー講演会

今年度は開催しない。その代わりに、令和2年1月11日（土）に福井県・あわら温泉にて開催される地域国際セミナーに参加可能な支部会員は無理の無い範囲で参加する。支部役員会は、メール事前審議をふまえて、熱工学コンファレンス（@名工大）等にあわせて開催する。

資料番号6 第23期（令和元年度）予算（案）

収支予算案				
2019年4月1日から2020年3月31日まで				
公益社団法人日本伝熱学会				
北陸信越支部会計				
（単位：円）				
科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
本部からの交付金収入	80,000	78,000	2,000	
事業収入	365,000	365,000	0	
学術集会事業収入	365,000	365,000	0	
支部セミナー・講演会参加費収入	215,000	215,000	0	
懇親会参加費収入	150,000	150,000	0	
その他事業収入			0	
補助金等収入	0	0	0	
寄付金収入	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
受取利息収入			0	
雑収入			0	
事業活動収入計	445,000	443,000	2,000	
2. 事業活動支出				
事業費支出	562,000	512,000	50,000	
臨時雇賃金支出	20,000	10,000	10,000	アルバイト代等
旅費交通費支出	250,000	230,000	20,000	
通信運搬費支出	0	0	0	切手代、宅配便等
会議費支出	230,000	205,000	25,000	会議の弁当お茶等
消耗品費支出	0	0	0	事務用品等
備品費支出	0	0	0	
印刷製本費支出	0	0	0	
光熱水料費支出	0	0	0	電気水道ガス等
賃借料支出	0	0	0	
書籍費支出	0	0	0	
諸謝金支出	0	0	0	
会場費支出	30,000	20,000	10,000	セミナー等の会場費
助成金支出	0	0	0	研究会等への助成
表彰費支出	30,000	45,000	△ 15,000	
委託費支出	0	0	0	
雑支出	2,000	2,000	0	
その他の事業活動支出			0	無ければ0と記入
事業活動支出計	562,000	512,000	50,000	
事業活動収支差額	▲117,000	▲69,000	△ 48,000	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入	30,000	45,000	△ 15,000	
学術推進普及事業預金取崩収入			0	東海支部のみ
支部関係基金取崩収入	30,000	45,000	△ 15,000	
支部賞基金取崩収入	30,000	45,000	△ 15,000	北陸信越支部のみ
伝熱セミナー基金取崩収入			0	関西支部のみ
国際交流基金取崩収入			0	関西支部のみ
投資活動収入計	30,000	45,000	△ 15,000	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	30,000	45,000	△ 15,000	
学術普及推進預金積立支出			0	東海支部のみ
支部関係基金積立支出	30,000	45,000	△ 15,000	
支部賞基金積立支出	30,000	45,000	△ 15,000	北陸信越支部のみ
伝熱セミナー基金積立支出			0	関西支部のみ
国際交流基金積立支出			0	関西支部のみ
投資活動支出計	30,000	45,000	△ 15,000	
投資活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額	▲117,000	▲69,000	△ 48,000	
前期繰越収支差額			0	
次期繰越収支差額	▲117,000	▲69,000	△ 48,000	

資料番号7 第22回支部賞報告

功績賞：羽田喜昭先生（長野高専）

研究奨励賞：該当なし

資料番号8 理事会報告

- 第57期第1回理事会 平成30年5月31日（木） 13:00～16:00（札幌コンベンションセンター）
- 第57期第2回理事会 平成30年9月15日（土） 13:00～16:30（東工大 田町キャンパス）
- 第57期第3回理事会 平成30年12月8日（土） 13:00～16:30（東工大 田町キャンパス）
- 第57期第4回理事会 平成31年4月20日（土） 13:00～16:30（東工大 田町キャンパス）

総会は、令和元年5月30日(木)@徳島で開催されます。欠席の方は、はがきによる委任状提出をお願いします！

- (1)平成29年度に引き続き、理事会最大のテーマは「公益社団法人として存続し、学会が活性化するためにどうすればよいか」。公益目的事業の比率は50%超であり、かつ公益目的事業は赤字でなければならず、なおかつ全体として黒字を目指し、さらに支部・若手会員・企業会員の活性化をどう実現させるか。総務・財務・企画の連携を密にして数年スパンの企画のもとで各種行事を運営。
- (2)支部活動に関して、これまでは「支部活動資金は、支部活動交付金の5倍以内とし、それを超える金額は各支部関係基金に預け入れる」ことになっていたが、これを「・・・10倍以内・・・」に改定。支部関係の基金名称を「支部活性化引当預金」に統一し、各支部に設けている支部活性化引当預金を近い将来一本化。支部予算の本部提出締め切りを10月に早めて、12月の理事会で審議し、1月に各支部で予算を再検討・調整し、最終予算案を2月に提出。
- (3)下記日程・場所で「地域国際セミナー」を新規開催。今回は特定推進研究企画委員会と連携開催。
International Seminar in Fukui “日中伝熱シンポジウム2020 Japan-China Heat Transfer Symposium 2020”
令和2年1月11日(土) あわら温泉 グランディア芳泉 (1月10日(金)夜にWelcome Party)
中国から5名、日本から5名の話題提供者。
- (4)令和2年の伝熱シンポジウムは、令和2年6月3日(水)～6月5日(金)@金沢。会場は、石川県地場産業振興センター。詳細は別資料参照。
令和3年の伝熱シンポジウムは、令和3年5月25日(火)～5月27日(木)@郡山。
- (5)日本伝熱学会主催国際会議情報
 - ・ASCHT2019 (アジア数値熱流体会議) 9/3(火)～9/7(土), 2019, 会場:東京理科大学(葛飾)
 - ・ACTS2020 (アジア熱科学会議) 11/15(日)～11/19(木), 2020, 会場:宮崎シーガイア
 - ・11th SOLARIS (太陽エネルギー国際シンポ) 9/7(火)～9/10(金), 2021, 会場:芝浦工業大学(芝浦)
- (6)研究会の新設
 - ・熱の科学技術史研究会(主査:河村洋) 2019～2020年度
 - ・蓄熱技術社会実装研究会(主査:加藤之貴(変更の可能性あり)) 2019～2020年度

以上